「大田区見守りキーホルダー」持っていますか！？

大田区にお住まいの65歳以上の方へ「見守りキーホルダー」の登録をおススメしています。番号に緊急連絡先等の情報を登録し、番号が書かれたキーホルダーを身に着けておくことで、もしも・まさかの時に公的機関へ情報提供することで、皆さまの大切な生命や財産を守ることができるものです。元気な皆さまにこそ、見守りキーホルダーの登録をおススメしています！！

★出張登録会開催★

「包括が遠くて行けない」「地域の集まりで登録会がしたい」などのご希望がありましたら
是非お声掛けください！
出張・訪問での登録も可能です。

見守りシール

アイロンシール

車いすステーション事業

車いすステーションとは大田区社会福祉協議会が行っている事業の一つです。
年齢にかかわらず、短期間または緊急に車いすが必要な区民の方に、無料で貸し出しを行っています。
地域包括支援センター大森では6台の車いすをご用意しています。今年度より特別養護老人ホーム大森、軽費老人ホームおおもり園でも車いすステーション事業を開始しました。ぜひお近くのステーションをご利用ください！

⇦こちらのQRコードからホームページをご覧いただけます。
地域で行われている体操等の活動情報の更新を行っています。

発行・問合せ：地域包括支援センター大森
大森西2-16-2 こらぼ大森　03-5753-6331

～かわら版内川～

地域包括支援センター大森

令和5年10月発行

こんにちは！　かわら版内川です!!　暑かった夏が終わり秋の涼しさを感じる季節となりました。秋と言えば「食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋」ですね！しっかり栄養をとり適度な運動を行い、読書で脳を活性化して、寒い冬に備えていきましょう！！
今回は上半期の活動報告と皆様のお役に立つかもしれないお知らせをお届けします♪

地域包括支援センター大森では昨年に引き続き、今年も大森西図書館にご協力いただいて9月21日の「世界アルツハイマーデイ」に合わせ、認知症に関するパネルや手芸作品、関連図書の展示、認知症に関する地域講座を開催しました。

今年は「認知症基本法」が成立したということもあり、日本全国各地で認知症の理解に関するさまざま取り組みが行われています。
展示や地域講座については裏面に詳しく掲載していますので、ぜひご覧ください！
※表紙の写真は、その時の展示コーナーの様子です。

認知症コラボ月間　大森西図書館

今年も大森西図書館での展示・地域講座を通して多くの来館者の皆様に認知症について知って頂くことができました。今年は大森西図書館が揃えて下さった関連図書に加え、東邦大学メディアセンター司書推薦図書も素敵なPOP（本の紹介文）と共に展示していただきました！

今年も登場！
地域の皆様お手製の
『ロバ隊長』

大森西にある認知症対応型通所介護（デイサービス）の大森高齢者在宅サービスセンター、若年性認知症デイサービス「HOPE」にも紹介パネルを提供いただき、展示しました！

今回の地域講座では、若年性認知症相談窓口の堀端さんと若年性認知症の当事者である飯田さんにお話しをして頂きました。飯田さんは素敵な作品を数多く生み出しているイラストレーターとしても活躍されています！表紙の写真は飯田さんの作品と若年性認知症デイサービス「HOPE」に通所されている皆様がプログラムで作成した作品です。今回の大森西図書館コラボで「ぜひ展示させてください！」とお願いをして作品提供していただきました。

右の写真は飯田さんの作品です！写真みたいですよね！

★飯田さんの作品★

地域講座「知っていれば怖くない！認知症！～若年性認知症当事者の方から学ぶ～」の一コマです。大森西・大田区内に限らず様々な地域から、多くの方にご参加いただきました。

皆さんの参加理由はさまざまですが、講師お二人のお話を「自分事」として熱心に聞いていらっしゃいました。お二人の抜群のコンビネーションで笑いも起こる素敵な時間となりました！

左：当事者 飯田さん　右：相談窓口 堀端さん

高齢者疑似体験＆ボッチャ体験会　開桜小学校・大森第三小学校

7月は開桜小学校の夏休みサマースクール・8月は大森第三小学校のわくわくサマースクール（地域の事業所と共催）と近隣小学校にて高齢者疑似体験とパラリンピック競技でもあるボッチャの体験会を開催しました。

「お年寄りに優しくしたいと思った」「動きづらくて大変だった」「ボッチャが楽しかった」「勉強になった」など様々な感想を教えてくれました。

参加してくれた子どもたちの夏休みの思い出や学びの一つになってくれると嬉しく思います。

今後も地域の次世代の担い手であるこども達への関わりを続けていきたいと考えています。

開桜小学校

どっちが
近いかな？

大森第三小学校

動きづらい・・・